

平成22年度 多摩区協働推進事業一覧表

平成22年度多摩区協働推進事業予算額 55,405千円

I 安全で快適に暮らすまちづくり事業費 3,126千円 (◎は新規事業、○は拡充事業)

1	多摩区安全・安心まちづくり推進事業 1,810千円 【地域振興課】	安全・安心なまちづくりを推進するため、区民、地域、警察、行政が連携し、防犯、防火、交通安全、放置自転車対策等の活動に取り組む推進体制を整備し、ホームページを活用した地域安全情報の発信、パトロール支援、路面表示や立て看板による環境改善、防犯出前教室等を実施する。 1,810千円（事業実施委託料）
2	市民防災活動支援事業 1,316千円 【地域振興課】	地域の防災力を強化するため、地域防災活動の中心的な役割を担う自主防災組織と連携し、防災対策セミナー、市民救急員養成講座、防災フェアを開催するとともに、避難所資器材の整備と防災訓練活動物品の普及を進める。 1,316千円（事業実施委託料）

II 幸せな暮らしを共に支えるまちづくり事業費 829千円 (◎は新規事業、○は拡充事業)

1 ○	パサージュ・たま事業（旧ふれあいデー事業） 531千円 【地域保健福祉課】	多摩区内の障害団体及び生活支援や就労支援を行っている障害者施設や作業所等の活動紹介、普及啓発活動、作品の展示、作業実演、相談等を通じて障害福祉に対する理解を広く区民に深めてもらうとともに、障害者が地域社会とのつながりを持つことを目的として、月1回程度、区役所総合庁舎アトリウムを利用して開催する。 531千円（消耗品他102千円 郵送料他18千円 備品購入費411千円）
2	健康づくり推進会議事業 298千円 【地域保健福祉課】	多摩区の特徴を活かした場所、もの等により幅広い世代が交流し、食に対して、また健康づくりに対しての普及啓発を目的とする。 ①体験イベント1～2回（会議委員所属団体と協働） ②区民向けの講演会1回（交流会含む） 298千円（講師、ボランティア謝礼50千円 色上質紙他200千円 郵送料他48千円）

III 人を育て心を育むまちづくり事業費 13,133千円 (◎は新規事業、○は拡充事業)

1 ○	多摩区こども総合支援連携会議 502千円 【こども支援室】	区におけるこども・子育てに係る市民団体・グループと区内こども関連施策実施機関とのネットワークを形成し、連携調整機能の強化を図る。また、庁内の検討会議と連動し「多摩区こども支援基本方針」に基づいた各団体・機関・関係部署の活動計画を顕在化し、各事業の連携を図る。 また基本方針の広報と活動計画の普及啓発のためチラシを作成し配布する。 502千円（講師謝礼150千円 印刷製本他317千円 郵便料29千円 会場使用料6千円）
2 ○	多摩区幼・保・小連携事業 156千円 【こども支援室】	発達の連続性をふまえた子どもの育ちやひとり一人の子どもの成長を一体的に支援するために、区内の幼稚園・保育園・小学校が連携する。 連携会議や交流事業を通し、私立幼稚園、公私立保育園、及び公立小学校の職員が相互に理解を深め、幼児・児童に関する諸課題等について話し合い、交流や連携を図りながら、情報共有や相互協力を行う。 156千円（チラシ印刷他108千円 郵便料41千円 会場使用料7千円）

3 ○	こども・子育て普及啓発事業 287千円 【こども支援室】	地域子育て支援施策として、社会が一丸となって子育てを支援していく地域づくりを目的に学習会や催し等を実施する。 子育て支援者を対象とした各種研修や地域全体に向けての子育てへの理解を深めてもらう普及啓発、親を対象とした子どもに関する講座や子育て不安及びストレスの軽減を図る催し等を地域子育て支援者や団体とともに企画・実施する他、22年度からの取組みとして、ネットワーク会議等で出された地域課題をテーマにした課題対応型事業等も実施する。 287千円(講師謝礼237千円 色上質紙他28千円 郵便代4千円 会場使用料18千円)
4	親と子の集いの場づくり事業 617千円 【こども支援室】	家庭で保育している親子を主な対象に、こどもが楽しくつどい安全に遊べる場の提供や環境整備を地域の子育て支援者等と協働で実施する。 (1) 多摩区「ママとあそぼうパパもね」事業 ①子育て広場・サロン 年間41回開催(地域ごとに開催) ②ミニコンサート等 各地域1回 計4回開催 (2) 多摩区子育て安全マット・玩具貸し出し事業 年間を通し、区役所及び地域施設(保育園、こども文化センター等)で保管及び貸し出し。 617千円(スタッフ謝礼80千円 絵本、安全マット他288千円 保険料137千円 貸し出し用玩具他112千円)
5	多摩区「親と子の育児園」事業 1,582千円 【こども支援室】	0歳から3歳までの家庭で保育をしている親子を主な支援対象として子育てについての学習や交流の機会を提供し、子育て力を養うとともに、虐待予防施策の一助とする。 ・年間18回のプログラム。年齢別に3クラス、合計60組を公募 ・新たに実施場所を設定(生田中学校特別創作活動センター、多摩市民館) ・地域への啓発と交流の場の拡大のため公開講座を取り入れる ・ 1582千円(事業実施委託料)
6	親育て・子育て支援者養成事業 998千円 【こども支援室】	育児不安や虐待予防に対応するため、学習、実習の場を提供し、併せて育児経験の世代間交流による現状の理解と実践力を養い、地域で支援活動に係る支援者を養成する。 ・講座20回(講座16回、実習・見学4回) ・修了者との交流会2回(実践継続支援) ・子育て中の人や経験者、支援に関心のある人30人を公募(保育付15人) ・ 998千円(事業実施委託料)
7 ○	多摩区子育て支援パスポート事業 725千円 【こども支援室】	区商店街連合会との協働により、区内の妊娠中から18歳未満の子どもがいる家庭の経済的負担の軽減と、声かけ・見守りによる地域でのコミュニケーションを高め、子育てを地域社会が一体となって支援する。具体的には、パスポートカードを協賛店に提示し、店独自のサービスを受けると同時に商店街の活性化を図る。 725千円(事業実施委託料)
8 ○	多摩区こども総合支援に係る情報収集・発信事業 1,702千円 【こども支援室】	多様な情報提供を行うことで親の育児不安の軽減及び地域子育て支援体制へつなげる機会とする。また、広報面での団体支援を行うとともに、区民や地域団体と協働で地域情報の積極的な収集・発信を行っていくことで地域活動や交流支援、コミュニティの活性化を目指す。 ・多摩区子育て情報ブックの作成(母子手帳交付者、転入者、関係機関、希望者に配布) ・ホームページの更新 多摩区子育てカレンダー(催しイベント情報) 多摩区子育てWEB(子育て全般に関する制度紹介等) ・地域子育て支援情報ちらし作成 ・ 1702千円(印刷費他946千円 ホームページの更新等委託料756千円)

9	多摩区こどもの外遊び事業 ※ 区民会議関係 800 千円 【こども支援室】	家族や生活様式の変化に伴い、子どもを取り巻く環境も変化していることから、運動場や公園等の広場、周辺にある自然環境の中で子どもたちの創造力を培うため実施する。 第1期多摩区区民会議の提言を受け、20年度から有志区民からなる実行委員会の運営で地域と協働しながら、他の地域団体等へも呼びかけ、実施している。 区内各地でこどもの外遊びが展開されるように、21年度から子育て支援団体へ物品の貸出も実施している。 開催場所 区内の公園、緑地等、区内活動団体等の協力を得ながら自然遊びを実施 800 千円（事業実施委託料）
10	たまたま子育てまつり 567 千円 【生涯学習支援課】	区内で子育てをする親が孤立することなく、地域の中で安心して子育てができるような地域環境を醸成するため、子育て支援団体、市民グループ、関係行政機関が協働して、情報ひろばや親子遊び、子育て相談、子育てに関する講習会などを行うとともに、子育てに関する情報交換と様々な交流の場を総合的に提供する。 負担金支出先：たまたま子育てまつり実行委員会 567 千円（負担金）
11 ○	幼児の発達支援事業 1,645 千円 【保健福祉サービス課】	「言葉が遅い」「多動」など養育に困難さ、心配のある親子を対象に子どもへの対応方法の体験や、親同士の交流により育児不安の軽減と発達支援を行う。健診後のフォローを軸に発達障害の早期の相談、育児困難感を抱える母親に対する支援体制を充実していく。 1,645 千円（保育士・心理職他謝礼 1,618 千円 事務用品他 27 千円）
12	生きがいと楽しさを持つ子育て交流支援事業 1,434 千円 【保健福祉サービス課】	健康診断や予防接種時に、親子共に安心して、安全に受診できる環境の整備を行う。また、孤立した育児環境の中で、子育てにストレスを感じている親子も多いため、センター内外で、気軽に集まれる交流の場（サロン）を設け、集団遊びやグループワークを通して子育ての楽しさを経験する。 ・母子サロン 健康診断時や予防接種時の母子を対象 ・地域ママズサロン 月1回管内4ヶ所で実施 1,434 千円（保育士・ボランティア等謝礼 1,404 千円 遊具等 30 千円）
13	体育指導委員スキルアップ事業 295 千円 【地域振興課】	体育指導委員が各担当区域（8地区①菅②中野島③登戸④宿河原・堰⑤長尾⑥生田東⑦生田北⑧生田南）で健康づくりの推進役として活躍できるよう、引き続き、指導技術のスキルアップを図る。 295 千円（事業実施委託料）
14	多摩区・3大学連携事業 1,823 千円 【企画課】	多摩区と区内3大学（専修大学・明治大学・日本女子大学）で構成する「多摩区・3大学連携協議会」（平成17年12月設立）の運営により、大学と地域の交流と連携を図るとともに、地域の様々な課題の解決に向けた取り組みを大学と連携してモデル的に実施する。 1,823 千円（切手 23 千円 事業実施委託料 1,800 千円）

IV 環境を守り自然と調和したまちづくり事業費 4,930千円 (◎は新規事業、○は拡充事業)

1	里地里山の保全活動事業 1,843 千円 【地域振興課】	青少年をはじめ区民に森や緑と触れ合う機会を提供し、自然の豊かさや大切さについての理解を深めてもらうため、生田緑地を中心とした身近にある森で事業を実施する。また、豊かな自然環境の維持と発展に寄与するため、里地里山の保全に関わる諸団体と協働で各種事業を企画し実施する。 1,843 千円（事業実施委託料）
---	----------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2	カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略関連事業 70 千円 【企画課】	CC かわさき関連事業を、地元商店街や市民活動団体などとの協働により「多摩区役所打ち水プロジェクト」及び「イベントでのリユース食器を活用した取り組み」を実施する。 1 「多摩区役所打ち水プロジェクト」(7月～8月ごろ) 地元商店街や小学校と連携し週1回行い、区民の環境への意識向上を図るとともに地域コミュニティの活性化につなげる。 2 「イベントでのリユース食器を活用した取り組み」 使い捨ての食器の「ごみ」の削減を通じて3R(リデュース・リユース・リサイクル)を基本とした循環型社会づくりの大切さを広く区民にPRする。 70 千円(事業実施委託料)
3	まちかどアメニティ事業 3,017 千円 【企画課】 【工事課】	かつて桃栽培が盛んであった宿河原地区の市有地において、桃の植樹を行うことにより、地元愛の醸成や環境教育に役立てる。また植樹後の用地管理を適正に行うために、無断立ち入り防止用のフェンス及び宿河原桃を紹介する案内板を設置する。 3,017 千円(工事費他)

V 活力にあふれ躍動するまちづくり事業費

0円

VI 個性と魅力が輝くまちづくり事業費

12,567千円

(◎は新規事業、○は拡充事業)

1 ○	観光振興・タウンセールス推進事業 4,938 千円 【地域振興課】	多摩区を豊かな自然や文化財と身近で触れ合える新しい観光エリアとして広報宣伝し、川崎市のイメージアップを図りながら観光客の誘致に努めるため、多摩区観光推進協議会と連携・連帯し、多摩区の魅力を市内外に積極的にアピールしながら、集客力の向上、交流人口の増加につなげる取り組みを進め、住み良い、賑わいと魅力あるまちづくりを推進する。 ・観光キャンペーン事業 ・戦略観光ポスター発信業務 ・多摩区観光ガイドマップの発行 ・多摩区観光ホームページによる情報発信 ・地域観光・商業基盤整備活動支援事業 4,938 千円(事業実施委託料)
2 ○	「音楽のまち・かわさき」多摩区事業 3,313 千円 【地域振興課】	市の施策である「音楽のまち・かわさき」を多摩区でも推進するため、区民に音楽芸術を身近に触れる機会を提供し、併せて多摩区の魅力をアピールすることを目的として音楽事業を実施し、さらなる地域の文化環境の向上と意識の醸成を目指して実施する。 ・夕涼みコンサート ・子育て応援コンサート ・アトリウムコンサート ・駅前広場等コンサート 3,313 千円(事業実施委託料3,113千円 備品購入200千円)
3	多摩まちかど祭 800 千円 【地域振興課】	区民相互のふれあいと地域の活性化を目指して、区民一人ひとりが舞台運営の担い手となるステージショーを区民祭の会場で開催して、心温かい地域コミュニティの形成に役立てる。 800 千円(事業実施委託料)

4	多摩区イメージアップ事業 1,147千円 【地域振興課】	多摩区のイメージアップを図り、区民の郷土に対する愛着を育むための住民参加によるまちづくりや、都市間の交流による住民相互の友好を深め、ふれあいのある地域社会の創造を推進するために各種事業を実施する。 ・区の魅力紹介事業（登戸駅連絡通路用バナー作成、ホームページの保守・更新作業、区民公募コンテストの開催） ・区の花・木普及促進事業 ・交流都市関連事業（南房総の料理体験、物産交流） 1,147千円（事業実施委託料）
5 ○	生田緑地エントランススポット管理運営事業 168千円 【企画課】	平成17年度に市道向ヶ丘遊園駅管生線交差点（小田急線向ヶ丘遊園駅南口）の改良工事にあわせてベンチ・情報掲示板等を制作・設置し、以降、生田緑地の玄関口として位置づけている「生田緑地エントランススポット」（多摩区登戸2708）について、区内における大学との協働により維持補修を実施する。 168千円（事業実施委託料）
6	ミニ水族館の維持管理 945千円 【地域振興課】	多摩区役所を安らぎと潤いのある環境にし、郷土の多摩川をより身近に感じてもらうため、多摩川に生息する魚類を総合庁舎1階アトリウムに設置した水槽で飼育しミニ水族館として来庁する区民向けに展示する。 945千円（事業実施委託料）
7	水辺の愛護活動事業 229千円 【地域振興課】	憩える緑豊かな水辺づくりの観点から市内河川の6割を超える水郷という地域特性を守り育み、区民の環境愛護活動を推進するため、町内会や商店街、子ども会、市民団体、学校、事業者で流水の支障となるゴミの回収、堀の草刈、自転車の整理などの愛護活動を協働で実施する。 229千円（美化清掃用品購入）
8	郷土芸能推進事業 100千円 【地域振興課】	かけがえのない貴重な資源である多摩川に多くの人々が親しみと関心を持ってもらうために流域の郷土芸能を一同に集めた多摩川流域郷土芸能フェスティバルを開催し、流域の観光・商業の振興を図る。 実行委員会を構成する自治体として山梨県小菅村、丹波山村、東京都府中市、奥多摩町、狛江市及び川崎市（多摩区）が参画する。 100千円（負担金）
9 ◎	二ヶ領用水竣工400年記念事業 400千円 【企画課】	川崎を育んだ「いのちの水」、二ヶ領用水が竣工して、平成23年3月1日をもって400周年を迎える。この400周年を期して、二ヶ領用水の役割を歴史的に再確認するとともに、多摩区民が「ふるさと川崎」の歴史を見直す中で、さらによりまちづくりに取り組む一助となることを目的として事業を実施する。 400千円（事業実施委託料）
10 ◎	仮称藤子・F・不二雄ミュージアム広報事業 227千円 【企画課】	仮称藤子・F・不二雄ミュージアムの開館が平成23年9月に予定されている。多摩区としても新たな観光施設として大きな期待をしているため、地元からの盛り上げを目的に事業を実施する。 ・バナーフラッグを登戸駅ペDESTリアンデッキへの掲揚 ・懸垂幕の多摩区総合庁舎への掲揚 227千円（事業実施委託料）
11 ◎	多摩ふれあいまつりコンサート事業 300千円 【保健福祉サービス課】	「多摩ふれあいまつり」は、障害のある人への理解と福祉活動に対する理解を深めることを目的として、関係者、支援団体、市民が連携して実施しており、平成22年度で10周年を迎える。多摩区は、この10周年を祝い、障害者福祉への理解向上を目的として「東京交響楽団」を招聘し事業を実施する。 300千円（事業実施委託料）

VII 参加と協働による市民自治のまちづくり事業費 17,104千円 (◎は新規事業、○は拡充事業)

1	地域コミュニティの活性化促進事業 1,607千円 【地域振興課】	町内会が抱える未加入世帯の増加という課題の解決に役立てるため、①町内会活動の実例や魅力を紹介する記事②区域図、行事日程、観光マップ③加入申込書等を記載した「町内会加入促進ハンドブック」を作成し、町内会が加入を勧奨するための資料として活用する。 1,607千円(事業実施委託料)
2	磨けば光る多摩事業 2,229千円 【企画課】	多摩区における地域課題の解決や、安全で安心・潤いのある暮らしの実現に向けて、多摩区民が自主的、主体的に実施する公益性の高い活動提案を募集し、選定されたものを区の事業として位置づけた上で、提案者に委託する。 2,229千円(審査員謝礼88千円 色上質紙等16千円 切手25千円 委託料2,100千円)
3 ○	まちづくり推進事業 4,935千円 【地域振興課】	区民の自主的活動組織である「多摩区まちづくり協議会」は、市民活動団体では担えない中間支援的かつ公共的な役割を実現するとともに、区民と連携を図りながら区内のまちづくりに関する課題の提起及びその解決のための実践を川崎市と協働して行う。 4,935千円(事業実施委託料)
4 ○	市民活動支援コーナー運営事業 1,605千円 【地域振興課】	区民が自発的、継続的に参加し、第三者や社会の課題解決に貢献する営利を目的としない活動の自発的かつ自立的な発展を支援するために、多摩区民活動支援コーナーを多摩区総合庁舎に設置し、登録した団体及び個人に対し、利用開放する。 1,605千円(印刷機等リース料528千円 インク他572千円 郵便料505千円)
5	区民活動情報ひろば事業 ※区民会議関係 347千円 【企画課】	区民の豊かな暮らしを実現するため、多摩区の地域情報を区民が提供・交流し合う場である「区民活動情報ひろば」を構築する。 具体的には、市民活動・市民コミュニティの活性化、及び団塊世代の抱負な知識と経験を生かす場の創出を目的として、多摩区における市民活動団体・グループに関する活動情報を視覚的に分かりやすく構造化したパンフレット、「区民活動情報ひろばマップ」の更新を行う。 347千円(事業実施委託料)
6 ○	窓口サービス改善推進事業 3,381千円 【区民課】 【保険年金課】	区役所全体の窓口環境整備費用として、平成23年度の区役所窓口機能再編とも整合を図った形で展開していく。主に1階アトリウム及びエレベーター周辺の環境整備を実施する。 また、総合庁舎を訪れる市民等に対し目的の窓口等が一目でわかるパンフ「多摩区総合庁舎のご案内」を作成する。さらに、区民課、出張所、行政サービスコーナー、連絡所の窓口での定型的な事務手続き(申請・請求・届出等)について、手順や必要な書類等が一目でわかる「事務手続案内カード」を作成する。 3,381千円(発券機用ロール紙、事務手続案内カード印刷他644千円 区役所案内整備委託他1743千円 会議等案内板994千円)
7 ◎	第2期区民会議関係事業 3,000千円 【企画課】	第2期多摩区区民会議(平成20年度～平成21年度)で審議し区長に提言される審議結果について、区民との協働により課題解決に取り組む事業について実施する。 3,000千円(事業実施委託料)

Ⅷ その他経費

3,716千円

(◎は新規事業、○は拡充事業)

1	緊急対応経費 3,133千円	緊急課題や区民要望に対応すべき事業のための予備費	3,133千円 (委託料)
2	共回事務経費 583千円	協働推進事業費の共回事務経費	583千円 (事務用品他)

(歳入)

Ⅲ—8	多摩区子ども総合支援に係る情報収集・発信事業	印刷物広告料	50,000円 (充当先:多摩区役所管理運営費)
Ⅵ—1	観光振興・多摩区タウンセールス推進事業	印刷物広告料	80,000円 (充当先:多摩区役所管理運営費)
Ⅶ—4	市民活動支援コーナー運営事業	印刷機使用料	405,780円 (充当先:協働事業推進費)

【参考】

※平成20年度協働推進事業費決算額	44,451,522円
※平成19年度協働推進事業費決算額	48,341,603円
※平成18年度協働推進事業費決算額	43,394,959円
※平成17年度魅力ある区づくり推進事業費決算額	45,792,352円
※平成16年度魅力ある区づくり推進事業費決算額	47,455,064円